

# 要 望 書

令和元年11月12日

苫小牧廃棄物協同組合

苫小牧市長

岩 倉 博 文 様

### 一般廃棄物の収集運搬業務に関する要望書

平素より、当組合に対しましてご指導とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、市が推進するごみの分別、リサイクルによるごみの減量化は大きな成果を上げてきておりますが、家庭からの不適正な排出ごみの問題は、まだまだ改善の余地が残されているように思えます。

家庭系一般廃棄物の収集の現場では、戸別収集の増加やごみステーションのサークル化によって収集時間が増大し、またごみ処理施設が沼ノ端クリーンセンター一カ所となったことから運搬時間も増大している状況にあります。

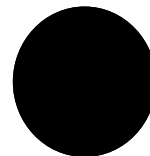
これまでも増加する時間を作業の効率化によって補ってまいりましたが、このままでは収集作業員の労働強化や環境の悪化を招き、事故等の労働災害も危惧する状況にあります。

そのため、収集運搬時間に伴う運搬車両の増車、それに伴う収集作業員の確保が不可欠になっております。

つきましては、協同組合の設立時の目的である、市民サービスの向上と塵芥収集の社会的使命を果たすとともに、安定的で効率的な業務の継続ができますように次の事項について要望いたします。

令和元年 11 月 12 日

苫小牧廃棄物協同組合  
代表理事 渡 辺 健 治



## 要望事項

- ① 収集運搬時間の増大に伴う車両台数を確保すること。
- ② 収集運搬作業に従事する職員の賃金については、公共工事設計労務単価を業務委託契約の積算根拠とするとともに、収集運搬作業に従事する職員の祝祭日の時間外割増賃金及び有給制度の整備に対応できるように努めていただきたい。
- ③ 戸別収集については検討中のことと思われるが、収集運搬業務に大きな影響があることから、中間的な段階での協議を求めたい。

以上の要望事項について、文書にてご回答いただきますようお願い申し上げます。